

こんな写真や動画の投稿に注意しましょう

インターネットには、日々多くの写真や動画が投稿されています。最近では写真や動画の投稿に特化したSNSが人気を集めていることもあり、日常の様子を撮影した写真や動画を日記のように投稿している子どもたちも多くなります。しかし、中には問題のある写真や動画が投稿されているのも事実です。

インターネット上でよく見かける、問題のある写真や動画

インターネットに投稿されがちな写真・動画の例と、それらの投稿にどのような危険性があるかを以下に説明したいと思います。

個人の特定につながる情報が写っているもの



家の中から撮影した外の風景の写真・動画から住所がわかったり、家の近くの店を撮影したものから住んでいる地域がわかったりというように、写真や動画に写ったものが個人の特定につながるケースがあります。

許可を得ずに友だちが写った写真や動画を載せたもの



インターネットに自分が写ったものを載せたくないと考えている人は多くいます。そのため、どれだけ仲がいい友だちでも、その人の許可を得ずに写真や動画を載せると、トラブルになってしまうことがあります。

他者が写り込んでいるもの



対象の人物が投稿を目にして、トラブルになってしまう可能性があります。こうした写真や動画をどうしても投稿したいときは、個人が判別できないように加工しなくてはなりません。

撮影禁止場所で撮影したもの



投稿を見た人たちから非難のコメントが集まる可能性があります。イベントなどに参加する際は、撮影が禁止になっていないか、事前に確認しておく必要があります。

撮影時に注意を払うのはもちろん、写真や動画をインターネットに投稿する前に、それが問題のあるものではないか必ず確認するよう、子どもたちに指導していく必要があります。